



どうしよう……

どうしよう

トイレを言い出せない
五十鈴れんちゃんのマンガ

OmiClO



早くトイレに
行かないきゃ……

お店入る時に
済ませておけば……

でも今行ったら……







は…

うん…っ

そうだった…

そうだ…



れんちゃん
お願い…!!

一緒に
来てよ!



…恥ずかしい

…



梨花ちゃんは…
やさしい

私が言えないの
分かってあんなこと…



同じ年の女の子
ならちゃんと言えろ
んだらう...

「トイレに
行ってくる」「一緒にトイレ
に行く？」



それなのに
私は...



せめて
あなたの前では...



私は...



りんちゃん
きつそう…

…トイレは
一つだけ
空いてる…!

もう少し
はやく…
したい…っ

ブル
ブル

ツ

りんちゃん先に
入っちゃいなよ!

こんなに梨花ちゃんが
気付かってくれるのに…

ごめん…ツ
先に入るね…

わ…
私は後で
いいからさ



急いだらよほど
我慢してゐるって
思われちゃう…

ゆつくり入って
前は押さええない
ように…

この期に
及んで

見栄を張ろうと
する私が…
恥ずかしい…

…じゃわ



いっせ

はあ、
あ、
待って

ちよツ…
れんちゃん
…大丈夫!?

ブルブル

あ!?



ごめん……!

ドア……っ
閉めるからっ



垂れて……る？

はあッ
梨花ちゃん……ん……



はあッ
ふ……う

……ッ

こんなの

こんなところ
見られたくなかった



情けない……

ギャウッ

ポッポッ



大丈夫
だっ...
...た...

あ...
れんちゃん

あ...

.....
ッ

!

いいよ

...うん

言葉が...

我慢が
できなくて

言い逃れ
できない

何て言おう...

言い出せ
なかったこと

...しちゃったこと

どこから
話そう



今日はもう…
一緒に帰っちゃおうよ



何も言わなくて
いいからさ



きっと壊れてしまふ
嫌われてしまふ

……

個室の中で
何度も思った

こんな私から
離れて当然だ

大好きな人にさえ
トイレも言えないで

こんなことを
繰り返して…



私の手を離さずに
居てくれるのだろう

…どうしていつも
あなたは

